

# 第22回防災まちづくり大賞を受賞

本市は住民と共に自助共助の推進を目的とした防災対策で次の避難訓練やセミナーなどを実施し、「防災まちづくり大賞」を受賞しました。

## FIG - aなよろ「課題を見つける避難訓練」

平成29年7月19日(水)に実施。水防法の改正に伴い、浸水リスクの高い地区を対象とした、「気づき」による地区住民の避難能力向上と想定最大規模(1,000年に1度の確率)の降雨による浸水想定を理解を深めました。



※FIG - a…洪水(Flood)、イメージする(Imagination)、ゲーム(Game)と行動(act)、気づき(awake)の2つの「a」

## 確実な避難のための防災セミナー

平成29年8月2日(水)に実施。防災の講話と旭川地方気象台による図上訓練をゲーム感覚で行いました。



## なよろ夏休み防災科学スクール2017

平成29年8月1日(火)～3日(木)に実施。福島県南相馬市の子どもたちを復興元気事業として本市に招き、本市の子どもたちと交流を深めるとともに、2日(水)には「確実な避難のための防災セミナー」に参加。旭川地方気象台も見学し、防災・科学を学びました。



全国的にも例がない水害対策の基礎づくりや自助共助推進の効果などが評価され、「第22回防災まちづくり大賞」で日本防火・防災協会長賞を受賞しました。表彰式が3月1日(木)、東京都で行われ、全国の自主防災組織や団体、自治体などと共に表彰を受けました。

今回は、全国で17の団体等が受賞。自治体としては、本市と愛媛県松山市が表彰を受けました。

22回の歴史の中で、本市の受賞は、水害対策としては、全国で初めての受賞となりました。

本受賞は、ご支援ご協力いただいたすべての皆さま方や関係機関とともにいただいた賞であり、今回の受賞を励みとして継続して地域防災力の向上に努めてまいります。



問い合わせ 防災担当(名寄庁舎3階) ☎01654③2111(内線3327)

防災まちづくり大賞…総務省消防庁が主催。阪神・淡路大震災を契機に平成8年度に創設され、地域に根ざした団体や組織など、多様な主体における防災に関する優れた取り組みや工夫・アイデアなど、防災・減災に関する幅広い視点からの効果的な取り組みなどを表彰し、広く全国に紹介することで、地域における災害に強い安全なまちづくりの推進を目的として実施されています。



▲防災まちづくり大賞シンボルマーク